

ひとり親家庭
支援事業

もこっとだより



もこっとだよりVOL1 読んだかな？

今月18日に発送させていただいたもこちゃんパックに、「もこっとだより 創刊号 VOL1」を同封して、22世帯の方にお届けしました。VOL2 を作りながら『そうだ、ホームページにも載せよう』という野望をいただきました。いろんな情報を発信していこう～と思っています。コロナ禍になる前、2005年7月から毎月、「子ども子育て情報紙はらっぱ」という子育て支援情報紙を2500部作成して地域に無料配布していました。あのころのようなエネルギーは今ないのだけれど、誰かに任せることができる日が来るまで、三日坊主にならないよう“がんばろっ”と思います。(奥野)

ムにいるスタッフは、みんなと一緒にご飯を食べるために、お弁当を一つもらっています。ありがたや～。食事を囲みながらお話ししましょうね。

てごうし隊 アンケートより

● 知的を伴う自閉症の息子に対し、笑顔で接して下さり、可能な限り手渡しで、子どもの手へと渡して下さる事、奇声多めの子ですが、冷静に話し掛けて下さる姿に、いつも励みになり元気を貰えています。優しい気持ちをありがとうございます。

玄関先の立ち話で、子どももそばに来るので、深刻な話はできないけれど、手から手へ届ける活動が、皆さんの元気に繋がっているのなら、こちらも嬉しいです。お母さんの体調が良ければ、子どもたちも元気に話しかけてくれているような気がしています。パロメーターみたいですね。

こども食堂もこちゃん アンケートより

● 初めて利用させてもらいました。お弁当なんか買う事がなく、「お弁当!! 今日お弁当なん? やったー」と子ども達は大喜びしてました。食べる前から美味しそうでボリュームもあって。色々な食材が使われててバランスも良く栄養たっぷりのお弁当でした。お弁当全部がとっても美味しかったです。幸せなひと時でした。普段食べる事がないものばかりで「美味しいねー美味しいねー」と会話しながらいただきました。子どもが嬉しそうに食べる姿、残さず食べる姿、パクパク食べる姿、普段みれない姿が見れました。「たくさん食べれて美味しかったー。お腹いっぱい。また食べたいなー。」と大満足な子ども達を見て涙が出そうになりました。普段食べたいものを中々食べさせてあげられない気持ちに申し訳なくなってしまう。今回利用させてもらえて本当にヨカッタです。とっても美味しい料理に愛情たっぷりの料理ありがとうございました。沢山のみなさんの優しさに感謝しかありません。本当に美味しいお弁当ありがとうございました。また食べれるの親子で楽しみにしています。ありがとうございました。

そんなに喜んでもらえてるなんて嬉しいです。こども食堂冥利につきます。ボランティアの皆さん、いつもありがとうございます。持ち帰ってお弁当を食べている方には、家庭で楽しい会話の一助を担えたらいいなと思っています。

● いつもありがとうございます。「また、みんながここで食べてくれるようになるといいなと思ってフルーツバイキングを考えました」と、前回スタッフさんにお聞きし、『もこルームで食べると手間おかけするなあ』と思って遠慮して控えていたので、うれしかったです。

はい、遠慮なさらず、一緒に食べましょう。もこル-

ごぞんじですか？

こどもステーションに、
「Npo 法人こどもステーション」→→
「こども食堂もこちゃん」→→→→
という2本の Facebook がある ↓
のをごぞんじですか？
ときどき報告やお知らせを載せているので、フォローしてね。



もこっとニュース 2024.12.21

こどもステーションでは、「今どうしてるかな?」と気になるご家庭に「お菓子などのセレクトパック・もこちゃん特製弁当」の2種類のどちらかをお届けしています。これを名付けて「てごうし隊」と呼んでいます。食品をきっかけに、繋がる事ができれば、子育て家庭の孤立が防げるかもしれません。皆さんの周りに「どうしてるかな?」「声かけてみたいな」と気になるご家庭はありますか? あなたも「てごうし隊」になることができます。ちょっとしたおせっかいのボランティアさんを募集しています。

ボランティア登録
フォーム→→→
研修会もあるよ!

